

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2021年4月19日まで（2011年5月11日設定）	
運用方針	主として円建ての外国投資信託であるピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド（HP AUD） - JPY 分配型、（HP BRL） - JPY 分配型、（HP ZAR） - JPY 分配型の投資信託証券への投資を通じて、世界の高配当利回りの公益株に実質的な投資を行い、値上がり益の獲得をめざします。各投資信託証券への投資にあたっては、実質的な配分は3分の1程度ずつになることを基本とします。ただし、投資環境、資金動向、為替の変動等により、実質的な通貨配分が3分の1程度ずつからカイ離する場合があります。また、当該外国投資信託への投資を通じて、原資産通貨から3通貨（豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド）に対して為替取引を行います（このため、基準価額は当該3通貨の対円での為替変動の影響を受けます。）。なお、証券投資信託であるマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券への投資も行います。円建ての外国投資信託への投資は高位を維持することを基本とします。投資信託証券への運用の指図に関する権限は、ピクテ投信投資顧問株式会社に委託します。	
主要運用対象	ピクテ・グローバル・インカム株式オープン通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>（毎月分配型）	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド（HP AUD） - JPY 分配型、（HP BRL） - JPY 分配型、（HP ZAR） - JPY 分配型およびマネー・マーケット・マザーファンドの投資信託証券を主要投資対象とします。
	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド（HP AUD） - JPY 分配型	新興国を含む世界の高配当利回りの公益株を主要投資対象とします。
	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド（HP BRL） - JPY 分配型	
	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド（HP ZAR） - JPY 分配型	
	マネー・マーケット・マザーファンド	
主な組入制限	株式への直接投資は行いません。投資信託証券への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> （毎月分配型）



第77期（決算日：2017年11月20日）
 第78期（決算日：2017年12月18日）
 第79期（決算日：2018年1月18日）
 第80期（決算日：2018年2月19日）
 第81期（決算日：2018年3月19日）
 第82期（決算日：2018年4月18日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>（毎月分配型）」は、去る4月18日に第82期の決算を行いましたので、法令に基づいて第77期～第82期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。
 今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
 フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、
 土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基 (分配落)	標準価額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 組 入 比	信 託 券 率	純 資 産 額
		税 分 込 配	み 金 騰 落							
	円	円	%	%	%	%	%	%	百万円	
53期(2015年11月18日)	5,368	80	△ 1.6	0.1	—	—	99.0	—	380	
54期(2015年12月18日)	5,125	80	△ 3.0	0.1	—	—	98.9	—	357	
55期(2016年1月18日)	4,480	80	△ 11.0	0.1	—	—	99.1	—	308	
56期(2016年2月18日)	4,559	80	3.5	0.1	—	—	99.0	—	284	
57期(2016年3月18日)	4,866	80	8.5	0.1	—	—	98.5	—	298	
58期(2016年4月18日)	4,988	80	4.2	0.1	—	—	99.4	—	304	
59期(2016年5月18日)	4,764	80	△ 2.9	0.0	—	—	98.7	—	361	
60期(2016年6月20日)	4,561	80	△ 2.6	0.0	—	—	98.6	—	353	
61期(2016年7月19日)	5,028	80	12.0	0.0	—	—	98.8	—	393	
62期(2016年8月18日)	4,709	80	△ 4.8	0.0	—	—	98.6	—	391	
63期(2016年9月20日)	4,500	60	△ 3.2	0.0	—	—	99.0	—	377	
64期(2016年10月18日)	4,562	60	2.7	0.0	—	—	98.9	—	383	
65期(2016年11月18日)	4,397	60	△ 2.3	0.0	—	—	99.0	—	332	
66期(2016年12月19日)	4,917	60	13.2	0.0	—	—	99.6	—	362	
67期(2017年1月18日)	4,920	60	1.3	0.0	—	—	98.7	—	337	
68期(2017年2月20日)	5,021	60	3.3	0.0	—	—	98.7	—	357	
69期(2017年3月21日)	5,187	60	4.5	0.0	—	—	98.6	—	352	
70期(2017年4月18日)	4,896	60	△ 4.5	—	—	—	98.9	—	329	
71期(2017年5月18日)	5,081	60	5.0	—	—	—	98.9	—	342	
72期(2017年6月19日)	5,137	60	2.3	—	—	—	98.8	—	329	
73期(2017年7月18日)	5,052	60	△ 0.5	—	—	—	98.7	—	330	
74期(2017年8月18日)	5,099	60	2.1	—	—	—	98.7	—	353	
75期(2017年9月19日)	5,138	60	1.9	—	—	—	99.3	—	357	
76期(2017年10月18日)	5,060	60	△ 0.4	—	—	—	98.6	—	380	
77期(2017年11月20日)	4,854	60	△ 2.9	—	—	—	98.6	—	364	
78期(2017年12月18日)	4,829	60	0.7	—	—	—	98.3	—	347	
79期(2018年1月18日)	4,781	60	0.2	—	—	—	98.4	—	353	
80期(2018年2月19日)	4,437	60	△ 5.9	—	—	—	98.4	—	328	
81期(2018年3月19日)	4,341	60	△ 0.8	—	—	—	98.4	—	325	
82期(2018年4月18日)	4,335	40	0.8	—	—	—	98.6	—	322	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ(マネープールファンドを除く)は、世界の高配当利回りの公益株に実質的な投資を行うとともに、原資産通貨から各ファンドの対象通貨に対して為替取引を行うことで、信託財産の成長をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		債 組 入 比	券 率	債 先 物 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	投 資 信 託 券 率
			騰 落 率	率						
第77期	(期 首) 2017年10月18日	円	%	—	%	—	%	—	%	98.6
	10月末	5,006	△1.1	—	—	—	—	—	98.7	
	(期 末) 2017年11月20日	4,914	△2.9	—	—	—	—	—	98.6	
第78期	(期 首) 2017年11月20日	4,854	—	—	—	—	—	—	98.6	
	11月末	4,953	2.0	—	—	—	—	—	98.7	
	(期 末) 2017年12月18日	4,889	0.7	—	—	—	—	—	98.3	
第79期	(期 首) 2017年12月18日	4,829	—	—	—	—	—	—	98.3	
	12月末	4,935	2.2	—	—	—	—	—	98.3	
	(期 末) 2018年1月18日	4,841	0.2	—	—	—	—	—	98.4	
第80期	(期 首) 2018年1月18日	4,781	—	—	—	—	—	—	98.4	
	1月末	4,784	0.1	—	—	—	—	—	98.5	
	(期 末) 2018年2月19日	4,497	△5.9	—	—	—	—	—	98.4	
第81期	(期 首) 2018年2月19日	4,437	—	—	—	—	—	—	98.4	
	2月末	4,547	2.5	—	—	—	—	—	98.7	
	(期 末) 2018年3月19日	4,401	△0.8	—	—	—	—	—	98.4	
第82期	(期 首) 2018年3月19日	4,341	—	—	—	—	—	—	98.4	
	3月末	4,374	0.8	—	—	—	—	—	98.3	
	(期 末) 2018年4月18日	4,375	0.8	—	—	—	—	—	98.6	

(注) 当ファンドの基準価額は、投資対象とする投資信託証券については、前営業日の基準価額を基に計算しております。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

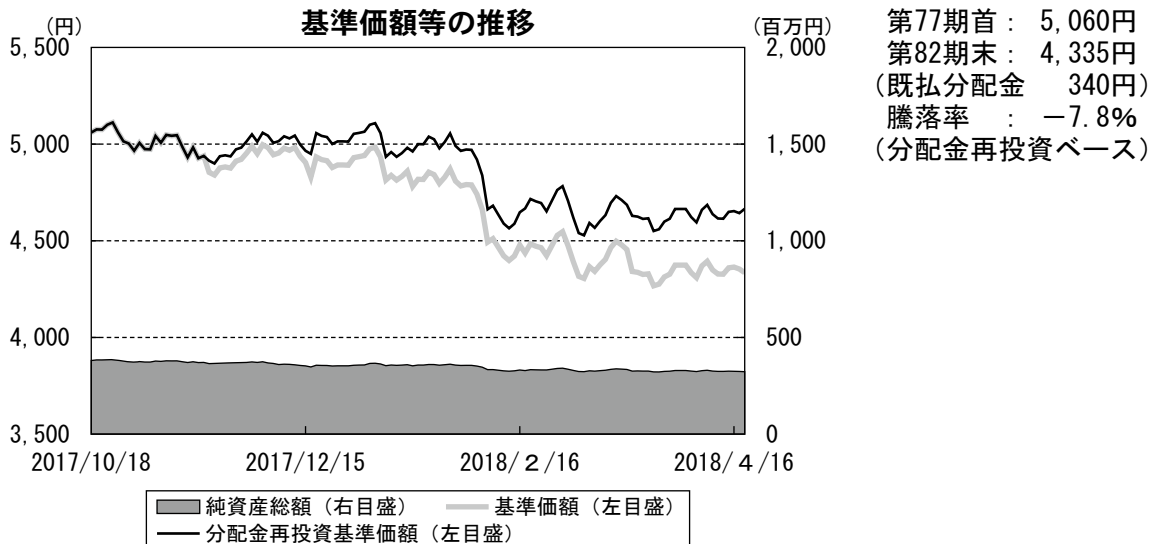
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について (第77期～第82期：2017/10/19～2018/4/18)

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ7.8% (分配金再投資ベース) の下落となりました。



・分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。



実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因	南アフリカランドが対円で上昇したこと、投資した株式の通貨(以下、原資産通貨)に対する3通貨(豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド)買いの為替取引によるプレミアム(金利差相当分の収益)を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	保有している公益株式が下落したこと、豪ドルやブラジルレアルが対円で下落したことなどが基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第77期～第82期：2017/10/19～2018/4/18)

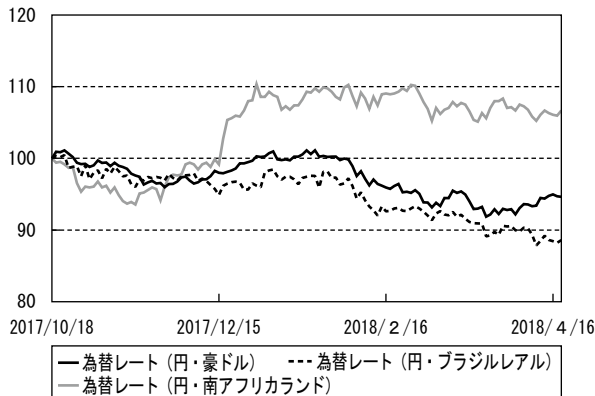
(ご参考)
株式市況の推移
(当作成期首を100として指数化)



(注) 現地日付ベースで記載しております。

(注) MSCI 世界高配当公益株指数は、世界の公益株の中から、相対的に配当利回りの高い銘柄で構成される指数であり、MSCI Inc. が開発した指数です。同指数に対する著作権及びその他知的財産権はすべてMSCI Inc. に帰属します。

為替市況の推移
(当作成期首を100として指数化)



◎株式市況

- ・当作成期のグローバル株式市況は、上昇しました。
- ・当作成期首から2018年1月にかけては、米国で良好な経済指標が発表されたことや、米国の税制改革法案が可決され企業業績の改善期待が高まったことなどが好感され、上昇しました。2月から当作成期末にかけては、米国の利上げペース加速が懸念され米国金利が上昇したことや、トランプ米大統領による保護主義的な通商政策への警戒感などから下落する局面があったものの、当作成期を通じてみると上昇しました。
- ・このような市況推移の中、長期金利が上昇したことなどが嫌気されて公益株式市況は下落しました。

◎為替市況

- (豪ドル、ブラジルレアル)
- ・2018年2月から3月にかけて世界的に株式市況が下落したこと等を背景に投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、豪ドルやブラジルレアルは対円で下落しました。
- (南アフリカランド)
- ・ズマ南アフリカ大統領の早期退任観測が高まったことなどをを受けて、南アフリカランドは対円で上昇しました。

◎国内短期金融市場

- ・ 当作成期の短期金融市場をみると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）はマイナス圏で推移し、2018年4月18日のコール・レートは-0.063%となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

i 期間中にどのような運用をしたかを確認できます。

<ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型) >

- ・ 主として各円建て外国投資信託への投資を通じて、世界の高配当利回りの公益株に実質的な投資を行いました。各投資信託証券への投資にあたっては、実質的な配分を3分の1程度ずつとすることを基本としました。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行いました。
- ・ 当作成期は、南アフリカランドが対円で上昇したことや為替取引によるプレミアムを享受したことなどはプラスとなったものの、保有している公益株式が下落したこと、豪ドルやブラジルレアルが対円で下落したこと等がマイナスとなり、基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

<ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP AUD) - JPY 分配型、(HP BRL) - JPY 分配型、(HP ZAR) - JPY 分配型>

基準価額は、それぞれの当作成期首に比べ、分配金再投資ベースで (HP AUD) - JPY 分配型が10.5%の下落、(HP BRL) - JPY 分配型が14.5%の下落、(HP ZAR) - JPY 分配型が3.3%の上昇となりました。

- ・ 南アフリカランドが対円で上昇したことがプラス要因となった一方で、豪ドルやブラジルレアルが対円で下落したことがマイナス要因となりました。
- ・ 保有外貨建て資産において、原資産通貨に対し、3通貨買いの為替取引を行いました。
- ・ 財務体質が健全であり、持続的な力強いキャッシュフロー創出力により配当利回りが高く、成長性が高いと見られる銘柄を組み入れる運用を行いました。組入比率は高位を維持しました。
- ・ 個別銘柄では、パイプライン事業の規制で税制優遇のメリットが薄れる懸念などから「DOMINION ENERGY」（米国・総合公益事業）などが下落しました。

◎為替取引によるプレミアム／為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）

- ・豪ドルの短期金利は原資産通貨の短期金利に対して概ね高位で推移したため、これらの通貨間の金利差を背景とした為替取引によるプレミアムは、概ね基準価額に対する上昇要因となりました。なお、豪ドルの短期金利が上昇したものの、原資産通貨の短期金利が相対的に大きく上昇したため、原資産通貨との短期金利差は縮小しました。
- ・ブラジルレアルの短期金利は原資産通貨の短期金利に対して概ね高位で推移したため、これらの通貨間の金利差を背景とした為替取引によるプレミアムは、概ね基準価額に対する上昇要因となりました。なお、原資産通貨の短期金利が概ね上昇し、ブラジルレアルの短期金利が低下したため、原資産通貨との短期金利差は縮小しました。
- ・南アフリカランドの短期金利は原資産通貨の短期金利に対して概ね高位で推移したため、これらの通貨間の金利差を背景とした為替取引によるプレミアムは、概ね基準価額に対する上昇要因となりました。なお、原資産通貨の短期金利が概ね上昇し、南アフリカランドの短期金利が低下したため、南アフリカランドと原資産通貨の短期金利差は縮小しました。

<マネー・マーケット・マザーファンド>

基準価額は当作成期首に比べ横ばいとなりました。

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は横ばいとなりました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ（マネープールファンドを除く）は、世界の高配当利回りの公益株に実質的な投資を行うとともに、原資産通貨から各ファンドの対象通貨に対して為替取引を行うことで、信託財産の成長をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

i 分配金の内訳および翌期繰越分配対象額（翌期に繰越す分配原資）がどの程度あるかを確認できます。

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2017年10月19日～ 2017年11月20日	2017年11月21日～ 2017年12月18日	2017年12月19日～ 2018年1月18日	2018年1月19日～ 2018年2月19日	2018年2月20日～ 2018年3月19日	2018年3月20日～ 2018年4月18日
当期分配金	60	60	60	60	60	40
(対基準価額比率)	1.221%	1.227%	1.239%	1.334%	1.363%	0.914%
当期の収益	51	52	52	52	53	40
当期の収益以外	8	7	7	7	6	—
翌期繰越分配対象額	3,133	3,126	3,118	3,111	3,105	3,118

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

<ピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型) >

◎今後の運用方針

- ・主として各円建て外国投資信託への投資を通じて世界の高配当利回りの公益株に投資を行い値上がり益の獲得をめざします。各投資信託証券への投資にあたっては、実質的な配分を3分の1程度ずつとすることを基本とします。また、マネー・マーケット・マザーファンド投資信託証券を一部組み入れた運用を行います。

<ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP AUD) - JPY 分配型、(HP BRL) - JPY 分配型、(HP ZAR) - JPY 分配型>

◎運用環境の見通し

- ・中長期的には、電力などの需要拡大や価格上昇が予想されており、世界の公益セクターの事業環境は良好との見方に変更はありません。
- ・短期的には、トランプ米大統領の政策に対する懸念に加え、米国の利上げペースや英国の欧州連合（EU）離脱交渉、日欧の金融政策を巡る不透明感などから株式市況は不安定な動きとなる場面もあると考えています。
- ・欧米の長期金利上昇は、配当利回りの相対的な魅力を低下させ、金利負担増となることなどから公益企業の株価にマイナス要因となりますが、規制下の公益事業では金利負担コストはタイムラグはあるものの、公共料金に反映でき、景気の回復は増益・増配をもたらす株価の押し上げ要因となると考えています。このため、こうした環境下における株価の調整は長期的な投資機会を提供するものと考えています。

◎今後の運用方針

- ・ポートフォリオ全体においては、財務体質が健全で、持続的な力強いキャッシュフロー創出力により配当利回りが高い銘柄の組み入れを継続する方針です。
- ・新興国に関しては、景気に底打ちの兆しが見られることから投資機会を捉え慎重に銘柄を厳選して投資を行っていく方針です。
- ・なお、保有外貨建て資産については原資産通貨に対する3通貨買いの為替取引を行います。

<マネー・マーケット・マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年10月19日～2018年4月18日)

項 目	第77期～第82期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率× (作成期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(15)	(0.320)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(15)	(0.320)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.021)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	0	0.002	(b) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	32	0.663	
作成期中の平均基準価額は、4,766円です。			

(注) 作成期間の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券 (マザーファンドを除く。) が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年10月19日～2018年4月18日)

投資信託証券

銘柄		第77期～第82期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP AUD) - JPY 分配型	4千口	19,073千円	3千口	15,723千円
	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP BRL) - JPY 分配型	9千口	20,193千円	7千口	16,393千円
	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP ZAR) - JPY 分配型	4千口	14,783千円	8千口	26,933千円
合計		18千口	54,049千円	20千口	59,049千円

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2017年10月19日～2018年4月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年4月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第76期末		第82期末	
		口数	金額	口数	評価額
		千口	千円	千口	千円
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP AUD) - JPY 分配型		25	25	25	105,398
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP BRL) - JPY 分配型		53	55	55	102,007
ピクテ・グローバル・セレクション・ファンドーグローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP ZAR) - JPY 分配型		41	37	37	110,714
合計		119	118	118	318,121
					比率 %
					32.7
					31.6
					34.3
					98.6

(注) 比率はピクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)の純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	第77期末	第82期末	
	口数	口数	評価額
マネー・マーケット・マザーファンド	千口 344	千口 344	千円 350

○投資信託財産の構成

(2018年4月18日現在)

項目	第82期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 318,121	% 96.9
マネー・マーケット・マザーファンド	350	0.1
コール・ローン等、その他	9,935	3.0
投資信託財産総額	328,406	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第77期末	第78期末	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末
	2017年11月20日現在	2017年12月18日現在	2018年1月18日現在	2018年2月19日現在	2018年3月19日現在	2018年4月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	369,483,501	355,485,057	358,037,925	333,321,914	330,725,967	328,406,946
コール・ローン等	9,681,366	8,734,761	5,383,001	4,691,354	4,777,854	6,935,131
投資信託受益証券(評価額)	359,451,392	341,399,555	347,304,181	323,279,817	320,597,372	318,121,070
マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	350,743	350,743	350,743	350,743	350,743	350,743
未収入金	—	4,999,998	5,000,000	5,000,000	4,999,998	3,000,002
(B) 負債	4,962,661	8,180,952	4,914,236	4,850,224	4,854,173	5,677,449
未払収益分配金	4,505,509	4,315,436	4,431,610	4,442,283	4,503,836	2,977,756
未払解約金	—	3,489,685	75,265	—	8,729	2,339,796
未払信託報酬	456,043	374,921	406,380	406,961	340,785	359,029
未払利息	16	14	8	6	9	13
その他未払費用	1,093	896	973	974	814	855
(C) 純資産総額(A-B)	364,520,840	347,304,105	353,123,689	328,471,690	325,871,794	322,729,497
元本	750,918,185	719,239,469	738,601,736	740,380,647	750,639,486	744,439,233
次期繰越損益金	△386,397,345	△371,935,364	△385,478,047	△411,908,957	△424,767,692	△421,709,736
(D) 受益権総口数	750,918,185口	719,239,469口	738,601,736口	740,380,647口	750,639,486口	744,439,233口
1万口当たり基準価額(C/D)	4,854円	4,829円	4,781円	4,437円	4,341円	4,335円

○損益の状況

項 目	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
	2017年10月19日～ 2017年11月20日	2017年11月21日～ 2017年12月18日	2017年12月19日～ 2018年1月18日	2018年1月19日～ 2018年2月19日	2018年2月20日～ 2018年3月19日	2018年3月20日～ 2018年4月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	4,336,855	4,158,888	4,257,735	4,299,906	4,354,715	4,315,933
受取配当金	4,337,171	4,159,151	4,258,037	4,300,140	4,354,951	4,316,220
受取利息	—	8	—	—	—	9
支払利息	△ 316	△ 271	△ 302	△ 234	△ 236	△ 296
(B) 有価証券売買損益	△ 14,776,745	△ 1,314,026	△ 3,105,252	△ 24,941,962	△ 6,681,349	△ 1,428,957
売買益	11,497	5,133,524	2,947,321	163,077	10,230	1,819,692
売買損	△ 14,788,242	△ 6,447,550	△ 6,052,573	△ 25,105,039	△ 6,691,579	△ 3,248,649
(C) 信託報酬等	△ 457,136	△ 375,817	△ 407,353	△ 407,935	△ 341,599	△ 359,884
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 10,897,026	2,469,045	745,130	△ 21,049,991	△ 2,668,233	2,527,092
(E) 前期繰越損益金	△ 116,507,413	△ 125,670,844	△ 127,306,989	△ 130,369,185	△ 155,756,584	△ 160,480,869
(F) 追加信託差損益金	△ 254,487,397	△ 244,418,129	△ 254,484,578	△ 256,047,498	△ 261,839,039	△ 260,778,203
(配当等相当額)	(157,570,657)	(151,321,164)	(157,515,085)	(158,420,219)	(161,663,858)	(160,812,614)
(売買損益相当額)	(△412,058,054)	(△395,739,293)	(△411,999,663)	(△414,467,717)	(△423,502,897)	(△421,590,817)
(G) 計(D+E+F)	△ 381,891,836	△ 367,619,928	△ 381,046,437	△ 407,466,674	△ 420,263,856	△ 418,731,980
(H) 収益分配金	△ 4,505,509	△ 4,315,436	△ 4,431,610	△ 4,442,283	△ 4,503,836	△ 2,977,756
次期繰越損益金(G+H)	△ 386,397,345	△ 371,935,364	△ 385,478,047	△ 411,908,957	△ 424,767,692	△ 421,709,736
追加信託差損益金	△ 254,487,397	△ 244,418,129	△ 254,484,578	△ 256,047,498	△ 261,839,039	△ 260,778,203
(配当等相当額)	(157,570,657)	(151,321,164)	(157,515,085)	(158,420,219)	(161,663,858)	(160,812,614)
(売買損益相当額)	(△412,058,054)	(△395,739,293)	(△411,999,663)	(△414,467,717)	(△423,502,897)	(△421,590,817)
分配準備積立金	77,761,707	73,551,352	72,848,854	71,951,362	71,412,228	71,317,651
繰越損益金	△ 209,671,655	△ 201,068,587	△ 203,842,323	△ 227,812,821	△ 234,340,881	△ 232,249,184

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首(前作成期末)元本額 752,109,831円
 作成期中追加設定元本額 51,754,887円
 作成期中一部解約元本額 59,425,485円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.4335円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は421,709,736円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2017年10月19日～ 2017年11月20日	2017年11月21日～ 2017年12月18日	2017年12月19日～ 2018年1月18日	2018年1月19日～ 2018年2月19日	2018年2月20日～ 2018年3月19日	2018年3月20日～ 2018年4月18日
費用控除後の配当等収益額	3,879,719円	3,783,071円	3,850,382円	3,891,971円	4,013,116円	3,956,049円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	—円	—円	—円
収益調整金額	157,570,657円	151,321,164円	157,515,085円	158,420,219円	161,663,858円	160,812,614円
分配準備積立金額	78,387,497円	74,083,717円	73,430,082円	72,501,674円	71,902,948円	70,339,358円
当ファンドの分配対象収益額	239,837,873円	229,187,952円	234,795,549円	234,813,864円	237,579,922円	235,108,021円
1万口当たり収益分配対象額	3,193円	3,186円	3,178円	3,171円	3,165円	3,158円
1万口当たり分配金額	60円	60円	60円	60円	60円	40円
収益分配金金額	4,505,509円	4,315,436円	4,431,610円	4,442,283円	4,503,836円	2,977,756円

④ 信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の25の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第77期	第78期	第79期	第80期	第81期	第82期
1万口当たり分配金 (税込み)	60円	60円	60円	60円	60円	40円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金(特別分配金)」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金(特別分配金)となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%)の税率で源泉徴収(申告不要)されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お知らせ】

①当社ホームページアドレス変更に伴う記載変更を行うため電子公告のアドレスを変更し、信託約款に所要の変更を行いました。

(変更前(旧) <http://www.am.mufg.jp/> → 変更後(新) <https://www.am.mufg.jp/>)

(2018年1月1日)

②信用リスクを適正に管理する方法を新たに定める(分散型に分類)ため、信用リスク集中回避のための投資制限の追加およびこれに伴う投資制限の記載の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。

(2018年1月18日)

③申込不可日を変更するための約款変更を以下のとおり2018年12月3日に予定しております。

変更前(旧)

次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。

- ・ルクセンブルクの銀行、ロンドンの銀行の休業日およびその前営業日

変更後(新)

次のいずれかに該当する日には、購入・換金はできません。

- ・ニューヨーク証券取引所、ルクセンブルクの銀行、ロンドンの銀行の休業日

④2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%(法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。))の税率が適用されます。

○ (参考情報) 親投資信託の組入資産の明細

(2018年4月18日現在)

<マネー・マーケット・マザーファンド>

下記は、マネー・マーケット・マザーファンド全体(1,266,090千口)の内容です。

国内その他有価証券

区 分	第82期末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,199,999	% 93.1

(注) 比率は、親投資信託の純資産総額に対する評価額の割合。

<参考>投資する投資信託証券およびその概要

ファンド名	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド - グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP AUD) - JPY 分配型	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド - グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP BRL) - JPY 分配型	ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド - グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド (HP ZAR) - JPY 分配型
運用方針	主として新興国を含む世界の高配当利回りの公益株に投資し、安定的な収益分配を行いつつ、長期的な元本の成長をめざすことを目的として運用を行います。原則として、電力、ガス、水道、電話、通信、運輸、廃棄物処理、石油供給等の上場企業の株式に分散投資します。		
主要運用対象	新興国を含む世界の高配当利回りの公益株		
主な組入制限	<ul style="list-style-type: none"> ・ 同一発行体の発行済証券数の10%を超える証券を保有しません。 ・ 取得時において同一発行体の発行済証券数の5%を超える証券を保有しません。 ・ ヘッジ目的に限らずデリバティブ取引を行うことができます。 ・ 保有資産に対し、原則として、3通貨（豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド）買いの為替取引を行います。 		
決算日	原則として毎年12月31日		
分配方針	原則として毎月、配当等収益および売買益より分配を行う方針です。ただし、適正な分配水準を維持するために必要と認められる場合は、分配原資をこれらに限定しません。なお、分配を行わないこともあります。		

損益計算書および純資産変動計算書、投資有価証券明細表はPictet Global Selection Fund Annual Report, including audited financial statements, as at December 31, 2017版から抜粋して作成しています。

なお、開示情報につきましては、各通貨毎のクラス分けされたものがないため、クラスを合算したサブファンド（ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド）で掲載しています。

(1) 損益計算書

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド — グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

(2017年1月1日～2017年12月31日)

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド
— グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・
カレンシー・ヘッジド・ファンド

	米ドル
期首純資産（当期）	77,034,186.59
収益	
配当金、正味	2,853,005.85
債券利子、正味	0.00
預金利息	1,565.32
	2,854,571.17
費用	
管理報酬および投資顧問料	286,404.53
預託手数料、銀行手数料、および金利	498,922.01
管理事務費用、サービス報酬、監査費用およびその他の費用	107,525.98
未払年次税	7,936.47
取引手数料	84,273.01
	985,062.00
投資純利益／（損失）	1,869,509.17
投資商品の販売に対する純実現利益／（損失）	2,776,486.19
外国為替の正味実現利益／（損失）	186,862.80
先物為替予約の正味実現利益／（損失）	980,923.26
先物為替予約での純実現利益／（損失）	0.00
実現純利益／（損失）	5,813,781.42
正味未実現増価／（減価）の変化:	
— 投資	3,486,027.23
— 為替予約契約	(1,934,270.83)
運用の結果としての純資産の増加	7,365,537.82
受益証券発行手取額	67,343,673.60
受益証券買戻費用	(79,963,456.62)
分配金の支払	(11,997,223.47)
再評価差額*	2,236,157.54
期末純資産（当期）	62,018,875.46

*上記の差異はサブファンドの通貨以外の通貨建ての株式クラスに関する各項目を関連のサブファンドの通貨に換算するために使用する為替レートの変動（2016年12月31日～2017年12月31日）によるものです。

(2) 純資産変動計算書

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド – グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド

(2017年1月1日～2017年12月31日)

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド
– グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・
カレンシー・ヘッジド・ファンド

米ドル

資産

投資有価証券取得原価	58,081,969.30
投資にかかる未実現純利益／損失	2,829,760.14
時価での証券投資	60,911,729.44
銀行の現金	1,461,491.19
銀行預金	0.00
未収利益、純額	0.00
その他の資産	18,946.03
	62,392,166.66

負債

当座借越	0.00
管理報酬および投資顧問料	20,909.08
未払年次税	1,557.63
先物為替予約取引での純未実現損失	336,031.09
その他の未払報酬	14,793.40
	373,291.20

2017年12月31日現在の純資産合計 62,018,875.46

2016年12月31日現在の純資産合計 77,034,186.59

2015年12月31日現在の純資産合計 44,822,466.57

(3) 投資有価証券明細表

ピクテ・グローバル・セレクション・ファンド – グローバル・ユーティリティーズ・エクイティ・カレンシー・ヘッジド・ファンド
(2017年12月31日現在)

銘柄	保有数	時価 (単位：米ドル)	純資産に対する比率 %
公式に株式上場している、または別の統制市場で処理されている譲渡可能証券			
株式			
<i>オーストラリア</i>			
APA GROUP	74,942.00	488,083.03	0.79
SYDNEY AIRPORT -STAPLED SECURITIES-	30,826.00	169,914.22	0.27
		657,997.25	1.06
<i>バミューダ</i>			
BEIJING ENTERPRISES WATER GROUP	580,000.00	448,906.59	0.72
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS	71,000.00	609,925.76	0.98
		1,058,832.35	1.70
<i>ブラジル</i>			
CEMIG MINAS GERAIS PFD	280,100.00	580,111.25	0.94
CEMIG PFD -SUBSCRIPTION RECEIPTS-	44,501.00	92,567.88	0.15
CEMIG -SUB. RECEIPTS-	2,870.00	5,710.41	0.01
ENGIE BRASIL	30,900.00	330,788.64	0.53
SABESP	46,300.00	479,177.30	0.77
TELEFONICA BRASIL PFD	22,100.00	323,928.13	0.52
		1,812,283.61	2.92
<i>カナダ</i>			
ALGONQUIN POWER & UTILITIES	29,634.00	331,053.31	0.53
BCE	5,829.00	278,472.90	0.45
EMERA	6,172.00	230,538.88	0.37
ENBRIDGE	22,239.00	870,607.53	1.40
FORTIS INC	7,947.00	290,688.23	0.47
INTER PIPELINE	27,813.00	573,926.10	0.93
KINDER MORGAN CANADA	59,056.00	797,812.07	1.29
TRANSCANADA	21,585.00	1,047,385.78	1.69
		4,420,484.80	7.13
<i>ケイマン諸島</i>			
ENN ENERGY HOLDINGS	85,000.00	606,228.58	0.98
		606,228.58	0.98
<i>チリ</i>			
ENEL AMERICAS	2,666,302.00	594,189.04	0.96
ENEL CHILE	1,691,421.00	200,848.83	0.32
ENEL GENERACION CHILE	295,130.00	267,881.23	0.43
		1,062,919.10	1.71

銘柄	保有数	時価 (単位：米ドル)	純資産に対する比率 %
<i>中国</i>			
CHINA TELECOM CORP 'H'	1,922,000.00	914,679.47	1.47
HUANENG POWER INTERNATIONAL 'H'	812,000.00	509,008.13	0.82
		1,423,687.60	2.29
<i>フィンランド</i>			
FORTUM	32,951.00	648,660.35	1.05
		648,660.35	1.05
<i>フランス</i>			
ENGIE	88,389.00	1,521,300.63	2.45
SUEZ	23,332.00	410,243.09	0.66
VEOLIA ENVIRONNEMENT	24,475.00	624,323.32	1.01
		2,555,867.04	4.12
<i>ドイツ</i>			
DEUTSCHE TELEKOM REG.	26,242.00	465,182.20	0.75
E.ON	145,896.00	1,583,910.76	2.55
INNOGY	5,806.00	227,302.29	0.37
R.W.E.	53,807.00	1,095,970.57	1.77
UNIPER	14,135.00	440,332.11	0.71
		3,812,697.93	6.15
<i>香港</i>			
CHINA RESOURCES POWER HOLDINGS	162,000.00	301,751.20	0.49
CLP HOLDINGS	76,000.00	777,328.64	1.25
GUANGDONG INVESTMENT	356,000.00	476,380.85	0.77
POWER ASSETS HOLDING	53,000.00	447,160.34	0.72
		2,002,621.03	3.23
<i>インドネシア</i>			
PERUSAHAAN GAS NEGARA 'B'	314,500.00	40,563.45	0.07
TELEKOMUNIKASI INDONESIA 'B'	2,742,000.00	897,277.22	1.45
		937,840.67	1.52
<i>イスラエル</i>			
BEZEQ ISRAEL TELECOMMUNICATION	535,888.00	812,419.58	1.31
		812,419.58	1.31
<i>イタリア</i>			
ATLANTIA	8,116.00	257,204.70	0.41
ENEL	282,060.00	1,747,202.48	2.82
		2,004,407.18	3.23
<i>日本</i>			
NIPPON TELEGRAPH & TELEPHONE	36,500.00	1,719,421.66	2.77

銘柄	保有数	時価 (単位：米ドル)	純資産に対する比率 %
SHIKOKU ELECTRIC POWER	12,600.00	137,499.35	0.22
		1,856,921.01	2.99
<i>マレーシア</i>			
TELEKOM MALAYSIA	448,600.00	698,339.50	1.13
		698,339.50	1.13
<i>オランダ</i>			
KONINKLIJKE KPN NV	252,386.00	880,275.59	1.42
		880,275.59	1.42
<i>韓国</i>			
KOREA ELECTRIC POWER	13,133.00	468,007.70	0.75
		468,007.70	0.75
<i>スペイン</i>			
IBERDROLA	152,435.00	1,183,324.54	1.91
		1,183,324.54	1.91
<i>トルコ</i>			
TURKCELL ILETISIM HIZMET	114,758.00	471,413.86	0.76
		471,413.86	0.76
<i>イギリス</i>			
NATIONAL GRID	138,949.00	1,641,157.86	2.65
SCOTTISH & SOUTHERN ENERGY	51,029.00	909,134.71	1.47
SEVERN TRENT	7,056.00	205,897.71	0.33
VODAFONE GROUP	280,290.00	889,022.42	1.43
		3,645,212.70	5.88
<i>アメリカ合衆国</i>			
AES	39,712.00	427,499.68	0.69
ALLIANT ENERGY	12,150.00	520,020.00	0.84
AMEREN CORPORATION	11,210.00	664,192.50	1.07
AMERICAN ELECTRIC POWER	26,119.00	1,926,798.63	3.11
AMERICAN WATER WORKS	9,466.00	872,197.24	1.41
CENTERPOINT ENERGY	12,989.00	367,848.48	0.59
CMS ENERGY	14,065.00	667,102.95	1.08
DOMINION ENERGY	29,801.00	2,421,629.26	3.90
DTE ENERGY	7,733.00	847,227.48	1.37
DUKE ENERGY	15,811.00	1,333,183.52	2.15
EDISON INTERNATIONAL	10,371.00	662,188.35	1.07
ENTERGY	7,179.00	584,083.44	0.94
EVERSOURCE ENERGY	12,444.00	787,580.76	1.27
EXELON	44,571.00	1,751,863.16	2.82
FIRSTENERGY	24,671.00	752,095.44	1.21
GREAT PLAINS ENERGY	5,443.00	175,373.46	0.28
HEALTHCARE TRUST OF AMERICA 'A'	15,140.00	450,415.00	0.73
KINDER MORGAN 'P'	48,449.00	882,983.03	1.42

銘柄	保有数	時価 (単位：米ドル)	純資産に対する比率 %
NEXTERA ENERGY	17,595.00	2,757,312.45	4.45
NISOURCE	18,443.00	471,218.65	0.76
OG E ENERGY	9,035.00	298,064.65	0.48
PINNACLE WEST CAPITAL	2,908.00	247,499.88	0.40
PORTLAND GENERAL ELECTRIC	4,276.00	195,199.40	0.31
PPL	33,901.00	1,046,184.86	1.69
PUBLIC SERVICE ENTERPRISE GROUP	26,775.00	1,376,770.50	2.22
SCANA	14,469.00	577,313.10	0.93
SEMPRA ENERGY	2,265.00	242,943.90	0.39
SOUTHERN COMPANY	34,923.00	1,685,034.75	2.72
UNION PACIFIC	453.00	61,290.90	0.10
WEC ENERGY GROUP	14,286.00	951,304.74	1.53
XCEL ENERGY	22,926.00	1,105,835.61	1.78
		27,110,255.77	43.71
株式合計		60,130,697.74	96.95
新株引受権			
<i>カナダ</i>			
ALTAGAS SUBSCRIPTION RECEIPTS	34,882.00	781,031.70	1.26
		781,031.70	1.26
新株引受権合計		781,031.70	1.26
投資有価証券合計		60,911,729.44	98.21
現金預金		1,461,491.19	2.36
その他の純負債		(354,345.17)	(0.57)
純資産合計		62,018,875.46	100.00

マネー・マーケット・マザーファンド

《第26期》決算日2017年11月20日

[計算期間：2017年5月23日～2017年11月20日]

「マネー・マーケット・マザーファンド」は、11月20日に第26期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第26期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の短期公社債等を中心に投資し、利子等収益の確保を図ります。なお、市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。
主要運用対象	わが国の公社債等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率	純資産額
22期(2015年11月20日)	10,185	0.0	91.2	—	27,834
23期(2016年5月20日)	10,183	△0.0	39.0	—	5,562
24期(2016年11月21日)	10,184	0.0	24.4	—	4,420
25期(2017年5月22日)	10,184	0.0	—	—	1,681
26期(2017年11月20日)	10,184	0.0	—	—	1,266

(注) 当ファンドは主として短期債券、コール・ローンなどによる運用を行い、安定的な収益の確保をめざすファンドであり、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債組入比率	債券先物比率
(期首) 2017年5月22日	10,184	—	—	—
5月末	10,184	0.0	—	—
6月末	10,184	0.0	—	—
7月末	10,184	0.0	—	—
8月末	10,184	0.0	—	—
9月末	10,184	0.0	—	—
10月末	10,184	0.0	—	—
(期末) 2017年11月20日	10,184	0.0	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

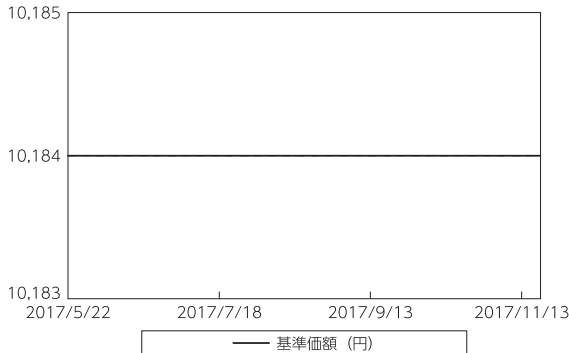
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●投資環境について

◎国内短期金融市場

- ・当期の短期金融市場を見ると、日銀は長短金利を操作目標として金融市場調整を行いました。コール・レート（無担保・翌日物）は、マイナス金利の適用以降であることから、マイナス圏で推移しました。2017年11月20日のコール・レートは-0.047%となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・コール・ローン等短期金融商品を活用し、利子等収益の確保を図りました。その結果、利子等収益は積み上がったものの、運用資金に対するマイナス金利適用などの影響を受けて、基準価額は横ばいとなりました。

○今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・物価は緩やかに上昇していくと予想していますが、日銀の物価目標である2%には届かないと思われれます。したがって、今後も金融緩和政策が継続すると想定されることから、短期金利は低位で推移すると予想しています。

◎今後の運用方針

- ・コール・ローンおよびCP現先取引等への投資を通じて、安定した収益の確保をめざした運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2017年5月23日～2017年11月20日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2017年5月23日～2017年11月20日)

その他有価証券

		買付額	売付額
国内	コマーシャル・ペーパー	千円 162,499,934	千円 162,899,937

(注) 金額は受渡代金。

○利害関係人との取引状況等

(2017年5月23日～2017年11月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年11月20日現在)

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 1,199,999	% 94.7

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

○投資信託財産の構成

(2017年11月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
その他有価証券	千円 1,199,999	% 94.4
コール・ローン等、その他	71,624	5.6
投資信託財産総額	1,271,623	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2017年11月20日現在)

項目	当期末
	円
(A) 資産	1,271,623,466
コール・ローン等	71,623,500
其他有価証券(評価額)	1,199,999,966
(B) 負債	5,066,562
未払解約金	5,066,444
未払利息	118
(C) 純資産総額(A-B)	1,266,556,904
元本	1,243,696,990
次期繰越損益金	22,859,914
(D) 受益権総口数	1,243,696,990口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,184円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,651,473,732円
 期中追加設定元本額 203,575,952円
 期中一部解約元本額 611,352,694円
 また、1口当たり純資産額は、期末1.0184円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ DC金利連動アロケーション型バランスファンド	313,747,092円
三菱UFJ 新興国通貨建て債券ファンド(毎月決算型)	5,226,135円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	8,898,354円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	1,048,688円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース>(毎月分配型)	62,265円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	31,213,655円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	94,134,350円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>(毎月分配型)	635,856円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース>(毎月分配型)	3,078,471円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	143,999,990円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<中国元コース>(毎月分配型)	89,620円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<インドネシアルピアコース>(毎月分配型)	1,033,322円
ブラデスコ ブラジル成長株オープン・マネーボール・ファンド	2,383,743円
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	212,322円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド(毎月分配型)	26,506,400円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド(毎月分配型)	2,272,200円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース>(毎月分配型)	15,211,722円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	457,302円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	358,088円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	2,100,667円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	3,386,590円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	344,406円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	6,013,964円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<円コース>(毎月分配型)	9,071,898円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース>(毎月分配型)	2,016,707円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース>(毎月分配型)	1,970,066円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース>(毎月分配型)	43,682,881円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース>(毎月分配型)	1,513,806円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<アジアバスケット通貨コース>(毎月分配型)	407,171円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<マネーボールファンド>	75,631,547円

○損益の状況 (2017年5月23日~2017年11月20日)

項目	当期
	円
(A) 配当等収益	△ 11,420
受取利息	3,609
支払利息	△ 15,029
(B) 当期損益金(A)	△ 11,420
(C) 前期繰越損益金	30,374,272
(D) 追加信託差損益金	3,745,720
(E) 解約差損益金	△11,248,658
(F) 計(B+C+D+E)	22,859,914
次期繰越損益金(F)	22,859,914

(注) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	1,364,852円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ユーロコース> (毎月分配型)	600,566円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	1,647,957円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	1,979,971円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<資源国バスケット通貨コース> (毎月分配型)	140,355円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンド>	1,008,013円
三菱UFJ 欧州ハイイールド債券ファンド ユーロ円プレミアム (毎月分配型)	31,208,972円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	6,336,371円
欧州ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	5,622,977円
三菱UFJ 米国リートファンドA<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,836円
三菱UFJ 米国リートファンドB<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	98,368円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (毎月分配型)	12,561,714円
PIMCO ニューワールド円インカムファンド (年2回分配型)	69,931円
PIMCO ニューワールド米ドルインカムファンド (年2回分配型)	158,381円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<豪ドルコース> (年2回分配型)	20,660円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	40,278円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<メキシコペソコース> (年2回分配型)	955,887円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	1,559,264円
三菱UFJ 新興国高利回り社債ファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	4,881,309円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	19,658円
ビクテ・グローバル・インカム株式オープン 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	19,658円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	491,449円
三菱UFJ 米国高配当株式プラス<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,828,976円
PIMCO ニューワールドインカム分散コース<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	12,234,366円
PIMCO ニューワールドインカムファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	348,598円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	1,936,118円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	9,829円
バリュー・ボンド・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	9,829円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (毎月分配型)	9,834,580円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (毎月分配型)	13,128,307円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (毎月分配型)	3,730,759円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (毎月分配型)	14,819,878円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (毎月分配型)	3,123,514円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (毎月分配型)	6,722,976円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (毎月分配型)	24,184,985円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<円コース> (年2回分配型)	3,737,703円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<米ドルコース> (年2回分配型)	4,117,720円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<豪ドルコース> (年2回分配型)	686,803円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアルコース> (年2回分配型)	961,645円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<メキシコペソコース> (年2回分配型)	608,110円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<トルコリラコース> (年2回分配型)	243,113円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<ロシアルーブルコース> (年2回分配型)	1,809,102円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドA>	38,413,663円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 通貨選択シリーズ<マネープールファンドB>	979,536円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (毎月決算型)	8,473,583円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8,859,081円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<米ドルヘッジ型> (年1回決算型)	2,464,335円
三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	2,065,331円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Cコース (為替ヘッジなし) (年1回決算型)	983円
ビムコ・エマージング・ボンド・オープン Dコース (為替ヘッジあり) (年1回決算型)	983円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (毎月分配型)	5,920,244円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (毎月分配型)	9,387,547円

三菱UFJ/ビムコ トータル・リターン・ファンド2014	256,356円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (毎月決算型)	3,545,187円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	8,124,755円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジあり> (年1回決算型)	2,990,177円
米国バンクローン・オープン<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	3,377,211円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (毎月分配型)	8,478,079円
PIMCO インカム戦略ファンド<円インカム> (年2回分配型)	4,145,749円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	8,067,104円
PIMCO インカム戦略ファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	1,551,577円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	20,075,917円
PIMCO インカム戦略ファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	1,616,484円
三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド 豪ドル円プレミアム (毎月決算型)	25,537,767円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (毎月分配型)	16,492,587円
三菱UFJ 米国バンクローンファンド 米ドル円プレミアム (年2回分配型)	3,165,280円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (毎月分配型)	128,636円
PIMCO 米国バンクローンファンド<円インカム> (年2回分配型)	79,540円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (毎月分配型)	1,375,000円
PIMCO 米国バンクローンファンド<米ドルインカム> (年2回分配型)	1,071,396円
マルチストラテジー・ファンド (ラップ向け)	491,015円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (毎月分配型)	564,702円
PIMCO 米国バンクローンファンド<世界通貨分散コース> (年2回分配型)	89,371円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替リスク軽減型> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ 債券バランスファンド<為替ヘッジなし> (年1回決算型)	983円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<米ドル投資型> (3ヵ月決算型)	3,063,931円
三菱UFJ Jリート不動産株ファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	6,324,266円
マクロ・トータル・リターン・ファンド	9,820円
スマート・プロテクター90 (限定追加型) 2016-12	6,313,826円
米国政策テーマ株式オープン (為替ヘッジあり)	412,412円
米国政策テーマ株式オープン (為替ヘッジなし)	1,188,139円
スマート・プロテクター90オープン	981,933円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジあり> (資産成長型)	256,285円
米国バンクローンファンド<為替ヘッジなし> (資産成長型)	305,382円
テンブルトン新興国小型株ファンド	49,097円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (毎月決算型)	982円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<限定為替ヘッジあり> (年2回決算型)	982円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (毎月決算型)	982円
ビムコ・インカム・ストラテジー・ファンド<為替ヘッジなし> (年2回決算型)	982円
Navio インド債券ファンド	885,566円
Navio マネーボールファンド	1,853,235円
三菱UFJ インド債券オープン (毎月決算型)	39,351円
三菱UFJ/AMP オーストラリアREITファンド<Wプレミアム> (毎月決算型)	11,293,333円
マネーボールファンド (FOFs用) (適格機関投資家限定)	9,991,647円
ビムコ・エマーシング・ボンド・オープン Aコース (為替ヘッジなし)	10,766,608円
ビムコ・エマーシング・ボンド・オープン Bコース (為替ヘッジあり)	21,620,196円
合計	1,243,696,990円